

介護保険制度改正・報酬改定の方向性について学ぶ

令和7年12月、社会保障審議会介護保険部会「介護保険制度の見直しに関する意見」により、介護人材確保と職場環境、改善に向けた生産性向上など重要な課題への方向性が示されました。現在、当該意見にもとづき第10期(令和9年度～11年度)に向けた制度改正・報酬改定の検討が行われています。

注目されるのは第10期介護保険事業計画において、「今後、地域のサービス需要が変化していく中で(略)2040年等の中長期の介護サービス見込量を見据えて策定していくこと(略)、その際、地域における人口減少・サービス需要の変化の特性を意識したきめ細かな介護サービス見込量の推計やサービス提供体制を考えていくことが重要となる」中で、「小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護等の地域密着型サービスについては、要介護者の在宅生活を支える重要な機能を有している」として、高齢者の“暮らしの継続性”を実現する地域に密着したサービスの推進が要請されていることです。

人口減少、人材問題、財源問題など向き合うべき課題が多く存在し、それらの解決に向けた検討の重要性は当然ですが、それと同時に、サービスの質の確保・向上についても示された重要なメッセージです。

第52回地域包括ケア事業研究会では、厚生労働省老健局認知症施策・地域介護推進課吉田慎課長をお迎えし、今後示される制度改正、報酬改定等に向けた具体的な課題と方向性について学ぶ機会とさせていただきます。

地域包括ケア事業研究会
代表 山田尋志

日時 2026年6月27日(土) 15:30～17:00

講演 「第10期に向けた介護保険制度改正・報酬改定の方向性」

講師 厚生労働省老健局認知症施策・地域介護推進課
課長 吉田 慎 様

会場 キャンパスプラザ京都 2階ホール(対面及びオンライン)

京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町939
京都市営地下鉄烏丸線、JR各線「京都駅」下車 徒歩5分

〆切
6月22日

参加費 一般 5,000円(オンライン3,000円)
会員・専門委員3,000円(オンライン1,000円)

定員 80名

主催 地域包括ケア事業研究会

お問い合わせ

地域密着型総合ケアセンターきたおおじ(事務局:村田・中村)

TEL:075-366-8025 Email murata@kitaooji8025.jp

お申込み

下記 URLまたは、二次元コードからお申し込みください

<https://forms.gle/yWGRpDdLpPzvez2CA>

